

令和6年度（2024年度） 高齢者の権利擁護を考える集い

# 認知症の方への配慮について

(有) グッドライフ

代表取締役・総合施設長 宮崎直人

(北海道認知症グループホーム協会 会長)

**本位と本意について**

# 高齢者の介護を社会全体で支える仕組み（介護保険）を創設 （1997年 介護保険法成立 2000年 介護保険法施行）

## 【基本的な考え方】

○ 自立支援

○ **利用者本位**

○ 社会保険方式

「厚生労働省老健局 日本の介護保険制度について（2016年11月）」より引用

# 本位とは

もとの位・基本とする標準・中心になるもの  
(広辞苑)

# 本意とは

もとの心・本来の意思・まことの意味・本来あるべきさま  
(広辞苑)

# 「ほんい」

2つの異なる意味がある



介護現場はこの2つの狭間で苦しんでいる

**一般的には**

**本意 + 本位で考える**

# 在宅

本人の能力

家族の協力

自宅環境の状況

お金の管理

帰りたい（本意）



自宅で生活したい

地域の協力

認知症の状態

医療及び薬

食事



# 考具

帰りたい（本意）



帰宅願望・帰宅欲求  
（問題となる行動）

# 本意だけで捉えると

もとの心・本来の意思・まことの意味・本来あるべきさま  
(広辞苑)

# 施設

説得する

認知症だから  
何を言ってもわからない  
(虐待)

嘘をつきだます  
(スピーチロック)

話題を変える

帰りたい (本意)

無視する

薬を使う  
(ドラッグロック)

縛る・鍵をかける  
(身体拘束・フィジカルロック)

ただ着いていく

# 本意を本位で考えると

もとの位・基本とする標準・中心になるもの  
(広辞苑)

# 考具

人との関係（良好な人間関係）

- ・他の入居者との関係は？
- ・職員との関係は？
- ・職員間の関係の影響は？

まずは帰りたい気持ちを受け入れ  
相手の話を十分に聴いているか

家族のこと（良好な家族関係）

- ・家族関係
- ・面会の頻度

こころの状態は？

（楽しくないを⇒  
楽しいにするには）

帰りたい（本意）

+

人としてここに存在  
しているという価値  
（自尊心）を高める  
（本位）

環境について

居心地が悪い⇒居心地が良い  
居場所がない⇒好む場所は？

存在意義は

認知症の状態は

からだの状態は？

（排泄・食事量・水分・疾患の  
影響は？ 薬の副作用は？等）

# 権利擁護の本質的な目的

- 高齢者虐待防止の根底には、高齢者の人権尊重に対する意識が必要である。
- 身体拘束にあたるか否か検討することではなく、また虐待にあたるか否かでもなく、ましてや「虐待（身体拘束）でなければやってよい」ということではない。
- 何があっても「尊厳」は守る！

# 虐待を未然に防ぐためには（本質）

- 「常に良質なCAERとは何か？を考え、信頼関係の構築に気を配る事によって、結果的に虐待が防止される」と言う考え方（哲学）をもつこと。
- しかもそれはチームで行うこと。
- そこから良いスパイラルを築いていくこと。

# 良質なCAER⇨虐待を防止

CAREとは⇨気を配ること

ケアとは⇨介護、世話



ありがとうございました



イメージキャラクター もシカくん

伊達市

有限会社グッドライフ

取締役 / 総合施設長

宮崎 直人

Naoto Miyazaki

